

Salesforce 用 Adobe Acrobat Sign

電子サインとワークフローで販売を促進

法的にも対応しており、グローバルに対応している Adobe Acrobat Sign の電子サインとワークフローを Salesforce に追加することで、セールスサイクルをスピードアップし、承認プロセスの遅延によるストレスを軽減できます。Salesforce 用 Acrobat Sign アドインは Salesforce とシームレスに連携するため、場所やデバイスを問わず、Sales Cloud や Service Cloud、Community Cloud、Salesforce CPQ などの日常業務で使用している Salesforce のアプリケーションから直接契約書を送信、トラックし、署名できます。

取引をスピーディに、可視性を向上

Adobe Acrobat Sign を Salesforce と連携させることで、営業担当者の契約書作成、送信、署名プロセスにかかる時間を短縮し、営業活動により多くの時間をかけられるようになります。また、承認の進行状況を Salesforce から直接確認できるため、取引の進捗を常に把握できます。実際に、契約成立までの時間を最大 95% 短縮し、成約件数も増加した実績があります。Acrobat Sign は、先進の CLM（Contract Lifecycle Management）ソリューションや Salesforce CPQ などの CPQ（Configure-Price-Quote）ソリューションとも連携可能なため、見積もりから成約までのプロセス全体をスピードアップできます。

Salesforce 製品への投資効果を最大化する Acrobat Sign



受注にかかる時間を短縮し、成約率を向上



カスタマーエクスペリエンスを完全デジタル化



契約書の署名状況を可視化



法務、セキュリティ、コンプライアンスのリスクを軽減



Salesforce 製品への投資効果を最大化



場所やデバイスを問わずに取引成立



事務作業の無駄を大幅にカット



紙、印刷、保管にかかるコストを削減

Salesforce 用 Acrobat Sign を利用して、すぐに目覚ましい成果を実現

「当社では、信頼できるパートナーによる実績あるテクノロジーと強力なサポートを求めています。まさに、アドビがその要求に応えています」

JONATHAN BACK 氏
Diners Club UK、最高財務責任者兼運用ディレクター

「Acrobat Sign と Salesforce を活用することで、業務プロセスが効率化されました。統一ブランドの作成や手作業によるミスや遅れの軽減、安全で直感的なエクスペリエンスの提供が実現しました」

ADAM FOYSTON 氏
Exterior Media、元 Salesforce CRM マネージャー

「思っていた以上に迅速に導入が進みました。実装がすぐに完了し、使いやすいソリューションを全社に展開することで、さらに他の契約プロセスを効率化する新しいアイデアが生まれました」

CONNIE BRENTON 氏
NetApp、法務部門運用ディレクター

Acrobat Signは、新規顧客の開拓から契約更新まで、セールスサイクル全体にわたって活用できます。

				
新規顧客の開拓 ・新規顧客やお客様の申込書	商談 ・秘密保持契約書 ・社内提案や見積の承認	契約 ・契約書 ・作業範囲記述書 ・広告掲載申込書 ・見積書や提案書 ・融資申請書 ・融資またはリース契約書	顧客管理 ・新規顧客の取引申請書 ・変更注文書 ・プロジェクト完了報告書 ・製品またはサービスの受領書 ・サービス契約書	更新 ・更新契約書 ・契約付属文書

署名プロセスを完全デジタル化

Acrobat SignをSalesforceと連携させれば、面倒な署名手続きから解放されます。管理者は、Salesforceで独自の契約書テンプレートを簡単に作成できます。テンプレートを使用すれば、顧客情報が自動的に入力され、署名用に送信できます。文書の受取人はあらゆるデバイスでも同様に、数クリックの操作で簡単に署名がおこなえ、ソフトウェアのダウンロードやインストールは必要ありません。署名が完了するとSalesforceのステータスが更新されるとともに、自動的に最終版の文書がアーカイブされ、関係者に送付されます。

生産性を最大化

Acrobat Signの視覚的デザインツールを使用すれば、連絡先担当者の職務／役割および任意の署名者にもとづき、署名者が複数いる場合のワークフローの再利用による合理化、署名フィールドの最適化、受信者ルーティングルールの事前プログラム化が可能になります。署名用に送信する文書にはSalesforceのデータが自動的に反映され、同様に、文書に加えられた情報はシームレスにSalesforceに戻されるため、手動でのデータ入力はありません。

取引の完了後は、電子メールまたはSalesforce Chatterでステータスを更新できます。また、請求処理、注文完了処理、顧客に関する手続き、決済などの一連のプロセスを自動的に開始することもできます。Salesforce用の電子メールコンポーネントを使用して、契約ステータスを電子メールで送信し、GmailやMicrosoft Outlookから直接トラッキングして管理できます。また、Acrobat SignのwebフォームをCommunity Cloudポータルに追加すれば、顧客は契約書にアクセスし、ポータルページでそのまま署名できます。フォームの顧客データをSalesforceに戻すことも可能です。

法務リスクやコンプライアンスリスクを低減

どの組織でも人的ミスにリスクがあります。誤って古いバージョンの契約書を送信したり、間違った見積もり価格を入力したりすることは誰でもあり得るでしょう。Acrobat Signを使用すれば、手動のプロセスを100%デジタル化でき、費用のかかる法務リスクやコンプライアンスリスクを最小限に抑えることができます。

信頼と安全のプラットフォーム

Acrobat Signがサポートする電子サインには、デジタル署名およびクラウド署名が含まれます。すべての署名タイプが、世界中のほとんどの先進国で法的に有効です。Acrobat Signは、ISO 27001:2013、SOC 2 Type 2、PCI DSS V3.2.1、FDA 21 CFR Part 11、HIPAA-Ready、GLBA-Ready、FERPA-Ready、FedRAMP Tailoredなどの、最も厳格なグローバル規則と基準に準拠しています。また、すべてのAcrobat Signのデータと文書は、転送中と保存中に暗号化されます。

アドビの現在の証明書、基準、規制一覧については、www.adobe.com/go/security-and-compliance-jpをご覧ください。

デジタル文書のグローバルリーダー

アドビは25年以上前にPDFを考案した、安全なデジタル文書のグローバルリーダーです。Acrobat SignとAdobe Acrobatを含むAdobe Document Cloudは、Fortune 100企業の75%以上で社内外の業務に活用されています。また、Adobe Document Cloudは完全なペーパーレス化により、リモート環境で働くスタッフでも世界各国にオフィスがある環境でも、ビジネスを常に先に進めることができます。その結果、顧客満足度、ビジネス効率、生産性がいずれも飛躍的に向上します。